

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 大分県 佐伯市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	9億5,196万円
うち令和7年度 交付決定額	3億8,946万円(41%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	5億6,250万円(59%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載(詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆物価高騰対応プレミアム商品券発行事業 事業費：3億1,500万円 ※食料品特別加算を活用

食料品等の物価高騰により影響を受けている生活者や事業者を支援するため、市内の幅広い業種で利用可能なプレミアム率30%(県負担分20%、市負担分10%)の商品券を発行することで、個人消費の下支えによる地域経済の活性化を図る。

◆低所得世帯支援給付金事業 事業費：2億3,779万円

食料品・日用品をはじめ、電力・ガスや灯油などエネルギー等の物価高騰を受けている低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯15,000円の給付金を支給する。

事業者支援

◆海面漁業燃油高騰対策事業 事業費：6,151万円

近年の国際情勢の影響により燃油価格が高騰しており、それに伴う漁船燃料費高騰対策として燃油購入費を補助することで、漁業者の負担軽減と出漁意欲の向上を図る。

◆畜産経営支援事業 事業費：2,011万円

国際情勢の変化に伴い、飼料費や原油価格が高騰し厳しい経営状況下にある畜産農家を支援することで、市内畜産業の経営の維持・安定化を図る。

◆社会福祉施設等物価高騰対策補助事業負担金 事業費：1,695万円

物価高騰の影響を受けている社会福祉施設等の運営継続を図るため、電気代や食材費等の高騰影響額の一部を助成するもの(県が主体となり、助成金の1/2を市が負担)。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定